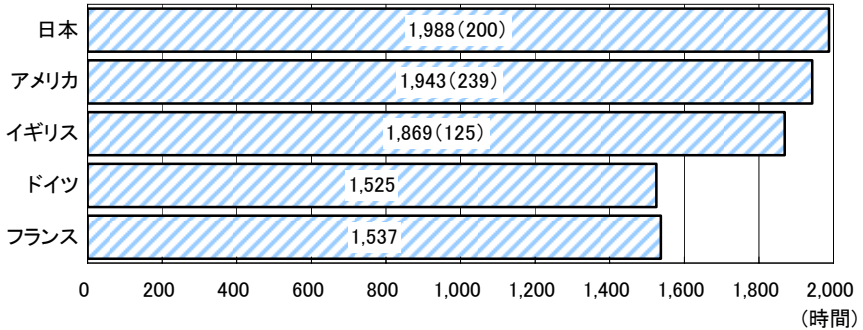


6-1 生産労働者の年間総実労働時間（製造業、2005年）及び年間休日日数

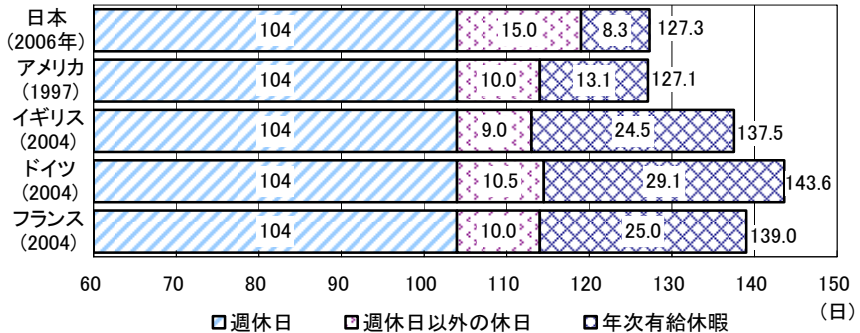
年間総実労働時間の比較(製造業・生産労働者)



▶グラフの具体的な数値及び資料出所については、「第6-1表 生産労働者の年間総実労働時間(製造業、推計値)」(p.199)を参照。

(注) ()内は所定外労働時間。

年間休日日数の比較



▶グラフの具体的な数値及び資料出所については、「第6-4表 年間休日日数」(p.202)を参照。

2005年の日本の年間総実労働時間は1,988時間で、アメリカ(1,943時間)、イギリス(1,869時間)とほぼ同水準、ドイツ(1,525時間)、フランス(1,537時間)に比して約450~460時間長い。

年間休日日数については、日本が約127日と5か国中アメリカに次いで少なく、所定内労働時間は1,788時間と長い。これに対しイギリスの所定内労働時間は1,744時間であるが、年間休日日数は約138日と日本より約10日多く、所定外労働時間は日本より75時間短い。休日日数が最も多いのはドイツ(約144日)である。所定外労働時間については最も長いのがアメリカ(239時間)で、日本(200時間)、イギリス(125時間)が続いている。